



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場会社名 松尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6969 URL <http://www.ncc-matsuo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)常俊 清治
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務経理部門長 (氏名)網谷 嘉寛 (TEL)(06)6332-0871
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,607	△18.6	△172	—	△163	—	△643	—
27年3月期第3四半期	4,431	△6.0	△117	—	△90	—	△110	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △649百万円(—%) 27年3月期第3四半期 △10百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第3四半期	円 銭 △25.04	円 銭 —
27年3月期第3四半期	円 銭 △4.28	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第3四半期	百万円 7,953	百万円 4,939	% 62.1
27年3月期	百万円 8,061	百万円 5,589	% 69.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 4,939百万円 27年3月期 5,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
28年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
28年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	△16.8	△300	—	△300	—	△1,000	—	△38.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	26,220,000株	27年3月期	26,220,000株
28年3月期3Q	502,798株	27年3月期	500,423株
28年3月期3Q	25,717,890株	27年3月期3Q	25,723,252株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界の状況については、電子部品の出荷額については主に中国及び米州向けを中心に引き続き増加傾向で推移しましたが、民生用及び産業用電子機器の国内生産については前年同四半期に比べて横ばいとなりました。

このような環境のもとで、当社グループの売上高につきましては、車載用レーダー装置、医療機器向けは増加したものの、自動車電装をはじめとする二酸化マンガンタンタルコンデンサ及びリチウムイオン電池向けの回路保護素子の大幅な減少を補うことができませんでした。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高につきましては、前年同四半期比18.6%減少し、36億7百万円となりました。損益につきましては、売上高の減少により、営業損失1億7千2百万円（前年同四半期比5千5百万円悪化）、経常損失1億6千3百万円（前年同四半期比7千2百万円悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損失6億4千3百万円（前年同四半期比5億3千3百万円悪化）となりました。

なお、保有する有価証券の売却による投資有価証券売却益4千1百万円を特別利益に、コンデンサ取引に関する当局等の調査対応のための弁護士報酬等及び台湾の公平交易委員会より制裁金の支払を命じられたことによる損失額の独占禁止法等関連損失5億1千4百万円を特別損失にそれぞれ計上しました。当社は、台湾の公平交易委員会の当該決定について、所定の裁判所に対し行政訴訟を提起する予定です。

セグメントの業績は次のとおりです。

①タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス分野をはじめとして需要が大幅に減少しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は29億8千9百万円（前年同四半期比17.5%減少）、セグメント利益は1億9千7百万円（前年同四半期比17.2%減少）となりました。

②回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、リチウムイオン電池向けの需要が大幅に減少しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は4億9千5百万円（前年同四半期比24.9%減少）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比89.1%減少）となりました。

③その他

その他の売上高は1億2千2百万円（前年同四半期比16.2%減少）、セグメント損失は1千万円（前年同四半期比1千1百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等による流動資産の減少及び投資有価証券の売却等による固定資産の減少により79億5千3百万円（前連結会計年度末比1億8百万円減）となりました。

負債は、短期借入金が増加等により、30億1千3百万円（前連結会計年度末比5億4千1百万円増）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が減少し49億3千9百万円（前連結会計年度末比6億5千万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月6日に公表しました数値を修正しています。内容につきましては、本日（平成28年2月10日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,986,472	2,037,638
受取手形及び売掛金	1,698,554	1,581,736
有価証券	25,216	25,225
製品	656,543	664,059
仕掛品	331,915	358,088
原材料及び貯蔵品	397,359	419,235
その他	24,437	40,656
貸倒引当金	△1,698	△1,584
流動資産合計	5,118,800	5,125,055
固定資産		
有形固定資産		
土地	840,666	840,666
その他	21,735,137	21,664,455
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,780,637	△20,717,614
その他(純額)	954,500	946,841
有形固定資産合計	1,795,166	1,787,507
無形固定資産		
	30,300	30,078
投資その他の資産		
投資有価証券	1,098,912	992,185
その他	18,501	18,265
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産合計	1,117,413	1,010,451
固定資産合計	2,942,880	2,828,037
資産合計	8,061,681	7,953,093

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	513,168	565,192
短期借入金	700,000	1,100,000
未払法人税等	15,735	8,189
設備関係支払手形	3,172	8,199
その他	323,853	332,030
流動負債合計	1,555,930	2,013,612
固定負債		
繰延税金負債	178,762	184,612
環境対策引当金	9,322	9,322
退職給付に係る負債	697,476	685,693
資産除去債務	7,206	7,306
その他	23,089	112,712
固定負債合計	915,857	999,647
負債合計	2,471,787	3,013,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	△145,379	△789,326
自己株式	△86,327	△86,588
株主資本合計	5,329,152	4,684,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	348,985	337,500
繰延ヘッジ損益	△66	△58
退職給付に係る調整累計額	△88,177	△82,553
その他の包括利益累計額合計	260,741	254,889
純資産合計	5,589,893	4,939,832
負債純資産合計	8,061,681	7,953,093

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月31日)
売上高	4,431,015	3,607,289
売上原価	3,571,802	2,868,338
売上総利益	859,212	738,950
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	407,040	395,943
退職給付費用	21,824	19,664
その他	547,624	496,122
販売費及び一般管理費合計	976,489	911,730
営業損失 (△)	△117,276	△172,780
営業外収益		
受取利息	361	290
受取配当金	19,976	21,989
為替差益	7,816	-
その他	5,968	3,667
営業外収益合計	34,122	25,946
営業外費用		
支払利息	7,077	8,840
為替差損	-	5,862
その他	537	2,188
営業外費用合計	7,615	16,891
経常損失 (△)	△90,769	△163,724
特別利益		
固定資産売却益	-	1,500
投資有価証券売却益	28,656	41,532
特別利益合計	28,656	43,032
特別損失		
固定資産除却損	1,950	253
投資有価証券評価損	-	2,440
独占禁止法等関連損失	39,591	514,165
特別損失合計	41,542	516,859
税金等調整前四半期純損失 (△)	△103,655	△637,551
法人税、住民税及び事業税	6,395	6,395
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	6,395	6,395
四半期純損失 (△)	△110,051	△643,947
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△110,051	△643,947
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,848	△11,484
繰延ヘッジ損益	25	8
退職給付に係る調整額	6,086	5,624
その他の包括利益合計	99,960	△5,852
四半期包括利益	△10,091	△649,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,091	△649,799
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,624,758	660,186	4,284,945	146,069	4,431,015	—	4,431,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,624,758	660,186	4,284,945	146,069	4,431,015	—	4,431,015
セグメント利益 又は損失(△)	238,736	38,683	277,420	△21,741	255,678	△372,955	△117,276

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にフィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△372,955千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,989,066	495,744	3,484,810	122,478	3,607,289	—	3,607,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,989,066	495,744	3,484,810	122,478	3,607,289	—	3,607,289
セグメント利益 又は損失(△)	197,707	4,221	201,928	△10,644	191,284	△364,064	△172,780

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にフィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△364,064千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。